

②給食時間の指導 事例２・・・〈はしの持ち方の指導〉

４月から、正しいはしの持ち方の指導をしています。一度違った持ち方をマスターしてしまうと、なかなか正しい持ち方に変えることが難しいです。そのため繰り返しの指導が大切だと考えました。毎月４と８の付く日ははしの日に決め、持ち方の練習を始めました。



２０１６．４．１８（月）

手指の名称の確認から	親指	お父さん指	
人差し指	お母さん指	中指	お兄さん指
薬指	お姉さん指	小指	赤ちゃん指

１年生にはお父さん指のほうの説明しやすい。低学年だと３人に２人は正しく持てない。人差し指と中指ではさんで持ち上げることができていない。はしの持てない人はえんぴつの持ち方も上手にできないな。

２０１６．４．１９（火）

上のはしの持ち方の復習から始めた。

３本の指を使います。上のはしは動かすほうのはしです。親指（お父さん指）のお腹で軽くおさえます。次に中指（お兄さん指）で反対側をおさえます。次に人差し指（お姉さん指）をはしの上にのせます。上下に動かすことができると正しい形になっています。



２０１６．５．１８（水）

たけのことぶた肉の中華スープの野菜をつかむ・糸寒天のサラダのホールコーンをつかむ

２０１６．７．８（金）

ピーマンのひき肉詰め・もやしとブロッコリーの炒め物のいかやホールコーン・ピーマンをつかむ

はしを持つために３本の指を使います。上のはしは動かすほうのはしです。

親指（お父さん指）のお腹で軽くおさえます。次に中指（お兄さん指）で反対側をおさえます。次に人差し指（お姉さん指）をはしの上にのせます。上下に動かすことができると正しい形になっています。下のはしは親指に深くはさみます。先の方は薬指に押し当てます。

□年生は悪い見本を積極的に写真に撮って欲しい児童が多かった。女子で正しいはしの持ち方ができている児童が多かった。



10月18日（火）□年生

- ①1本目のはしは真ん中より少し上を持ちます。
 - ②2本目のはしは親指のつけ根にはさみます。薬指の先でささえます。
 - ③上のはしだけを動かします。箸の先がぴったり合えば正しい持ち方です。
- 正しく持ってみようと努力する人と、そうでない人がいた。

10月24日（月）□年生

- ①1本目のはしは真ん中より少し上を持ちます。
- ②2本目のはしは親指のつけ根にはさみます。薬指の先でささえます。
- ③上のはしだけを動かします。箸の先がぴったり合えば正しい持ち方です。

正しく持っている人は話を聞いているが、そうでない人は話をあまり聞いていない。指の呼び方がまだよくわかっていない児童もいる。



10月28日（金）□年生

今週は2回もはしの日があった。

□年生は、正しくはしの持てる児童が多く11人ぐらいいる。自分の手を写真に写して欲しい人が多い。

〈成果と課題〉

児童から「今日は、はしの指導はしませんか？」と声をかけられるようになった。始めは全校の30%程度だったが40%近くが正しくはしが持てるようになった。まだ上の箸が持ち上げられないが、中指が真ん中に入るように努力している児童が多く見られるようになった。まだはしが正しく持てない児童は、上手に持てる人から教えてもらい、見よう見まねで努力する姿が見られ微笑ましい。